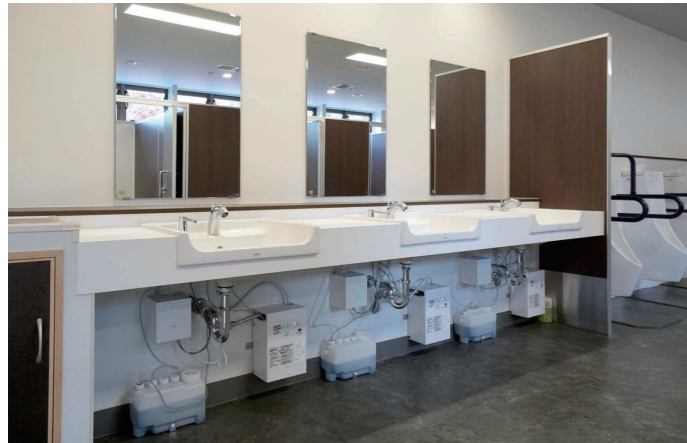


ホンダ太陽株式会社



外観

「ホンダ太陽株式会社」は、本田技研工業株式会社の特例子会社。「障がいのある人達の社会的自立の促進」を理念とし、1981（昭和56）年9月に設立。大分県速見郡に所在する。



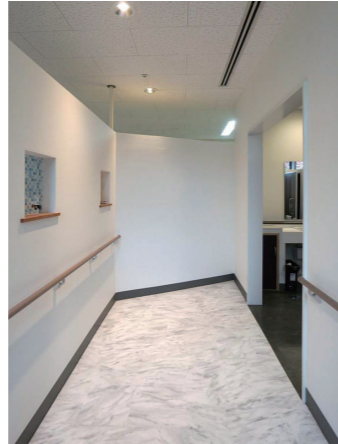
男性トイレ 洗面コーナー

車いすでアプローチしやすく、洗面器のふち部分に両ひじを置いて体を引き寄せやすい洗面器を選定し、安定した状態で手洗いでできる洗面コーナー。さらに自動水栓や自動水石けん、電気温水器を採用している。



男性トイレ 大便器ブース

大便器ブースは、車いす使用者に配慮した広めのブースと通常のブースを用意。また安全対策として、便器横や足元に呼出ボタンを設置している。身なりを整えられる化粧鏡や手荷物が置ける棚も設けている。



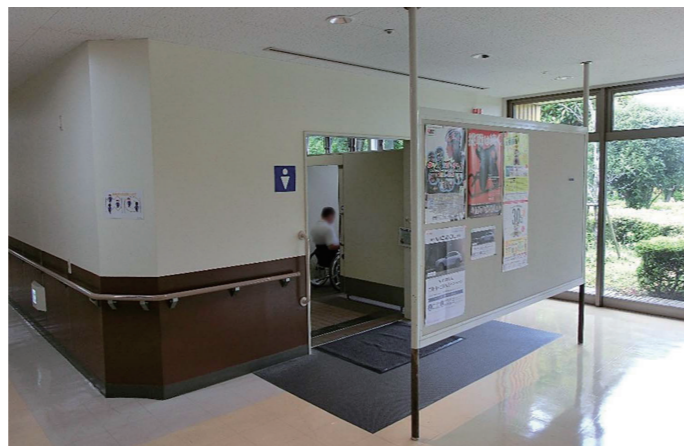
トイレ入口

トイレ通路には、愛社精神あふれるHONDA製品のミニチュア模型を展示。また、トイレに入るカーブ部分では車いす使用者同士の衝突を避けるため、通路全体が見えるように、窓ガラスに工夫をしている。



男性トイレ 小便器コーナー

小便器は、障がいの種類によって選べるよう床置きと壁掛けの2種類を採用。また、小便器間の呼出ボタンは、倒れた際にも呼び出すことができるように低い位置にも設置されている。



改修前 トイレ入口

改修前は、トイレ入口前にパーテーションがあるものの、通路からトイレ内が見えていた。さらに車いすの通行において、クランク部分が死角となり、車いす同士の接触・衝突事故も少なからず発生していた。



男性トイレ 全体

工場では、車いす使用者が多く働いているため、車いすの動線やスペースにこだわった。また、入口からトイレ全体を見渡すことができ、ひろびろとした印象を与えている。



男性トイレ 大便器ブース

オストメイトに配慮して、汚物流しを設置した大便器ブースを1ヶ所用意。扉は使い勝手を考慮し、以前よりも扉の開閉が格段に軽くなり、さらに緊急時は扉を外せるよう特注した折り戸を採用している。

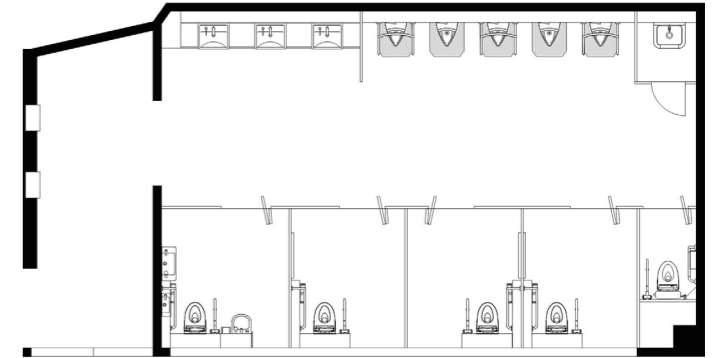


改修前 トイレ全体

床はタイル貼りの寒々しい空間。扉は引戸が中心だったが、開閉時の戸の重さや壁の損傷が目立ち、車いす使用者から多くの意見が挙がっていた。また湿式清掃だったため、杖使用者が転倒する危険性もあった。

トイレ図面

全体的にゆとりとした空間で計画。大便器ブースは左右勝手の変換を設け、小便器も床置きと壁掛けの2種類を採用し、利用者が選んで利用することができる。



水まわりの特長

改修の経緯

「ホンダ太陽株式会社」は、1981（昭和56）年9月「社会福祉法人 太陽の家」の創設者中村裕博士と本田宗一郎の「障がいのある人たちの社会的自立の促進」という理念のもと設立された、本田技研工業株式会社の特例子会社。高品質なHONDA製品づくりの一翼を担っている。従業員数は252名（令和5年1月現在）、そのうち約6割以上の149名が障がいを持つ。工場のトイレは築後約30年を経過しており、器具の劣化、補修部品もない状況となっていたため、改修を実施。同社では、男女、障がいのあるなしに関係なく、みんなが使いやすいユニバーサルデザインの観点で物作りに携わっていることもあり、トイレ改修に際しては、事前に全従業員にアンケートを実施し、さまざま検討や検証を行った。

トイレの特長

工場勤務において、トイレは体調管理の場所として重要な位置づけがなされ、福利厚生のひとつとしてトイレ改修がなされた。改修を検討する際にはTOTO発行の「バリアフリーブック」を参考に、世の中の傾向を確認、さらには複数のショッピングモールなどを見学し情報を収集。また、施工担当の工事店と綿密な打ち合わせを繰り返し「ユニバーサルデザイン」「安全」「人」をコンセプトとして、男性トイレが完成した。特に安全面として、呼出ボタンを設置位置に配慮し数多く配置。洗面カウンターは体重がかかるため、強度を持たせた仕様を採用。さらに車いすでの安全な通路の確保などを実現。清掃方法も、杖使用者の転倒対策として湿式清掃から乾式清掃に変更。従業員の満足度が高いトイレが完成した。

建築概要

名称	ホンダ太陽株式会社
所在地	大分県速見郡日出町大字川崎3968
施主	ホンダ太陽株式会社
設計	株式会社ツー・バイ・ツー
施工	株式会社ツー・バイ・ツー
竣工年月	(改修)2022年8月
敷地面積	43,397.32㎡
建築面積	6,181.80㎡
延床面積	5,944.35㎡
構造・階数	鉄骨造・地上1階

おもなTOTO使用機器

パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS49*系
ウォシュレットアプリコットP(温風乾燥付きエコリモコン):TCF5840AUP系
棚付二連紙巻器:YH702/自動洗浄小便器:UFS900系、UFS910系
ハイドロセラフロアPUS:AB663S/マーブライトカウンター(陶器タイプ):ML45特
洗面器:L350CM/自動水栓一体形電気温水器:REAH03B1系
自動水石けん供給栓:TLK07S02J
コンパクトバリアフリートイレバック:UADAZ21R1D2ADN2B、UADCZ02系
パブリック用手すり:T112CL10、T112CU22/化粧鏡:YM6090A